

魅力的なアプローチをつくる 13のレシピ

アプローチとは、
一般的には門まわりから建物玄関までの通路の部分といい、
門まわり同様に街並みにつながるフロントエクステリアの
一部であり、
そこに住む人を印象付ける大切な空間といえます。

(中略)

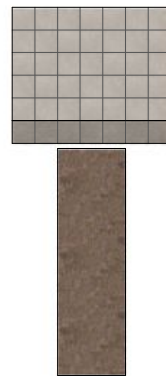
敷地の広さや玄関までの距離に応じて、
「短いアプローチを
いかに長く見せたり感じさせたりするか」、
また、建物開口部に対する視線のカット、
アイストップ等も考慮し、
単調なデザインにならないことが大切です。

参考図書
「住宅エクステリアの100ポイント (学芸出版社)」

recipe1

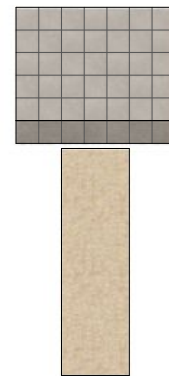


「広い」より



「細い」 ほうが長く見える

recipe2

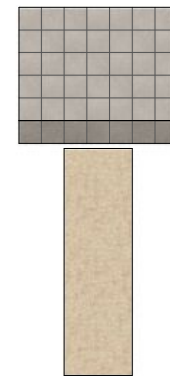


「直線」より

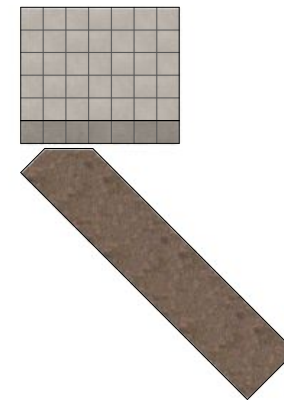


「クランク」 のほうが長く見える

recipe3

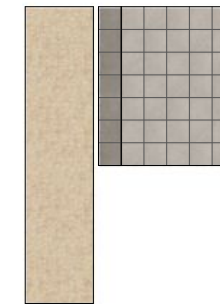


「垂直」より



「斜め」 のほうが長く見える

recipe4

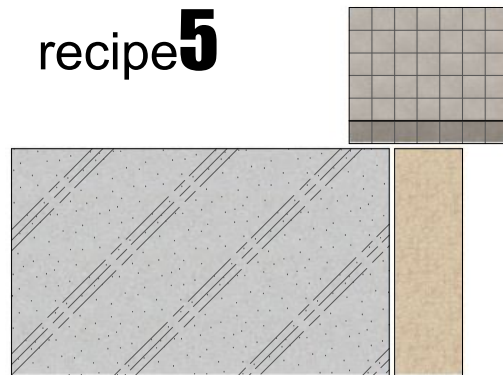


「そろえる」より

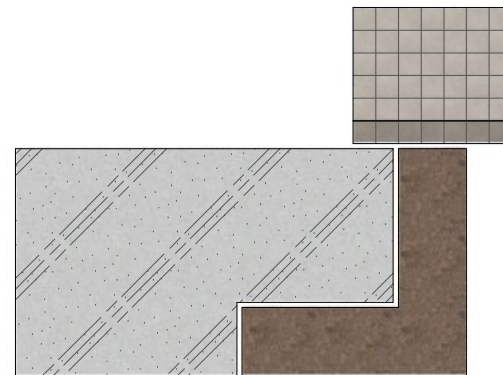


「つきぬける」 ほうが長く見える

recipe5

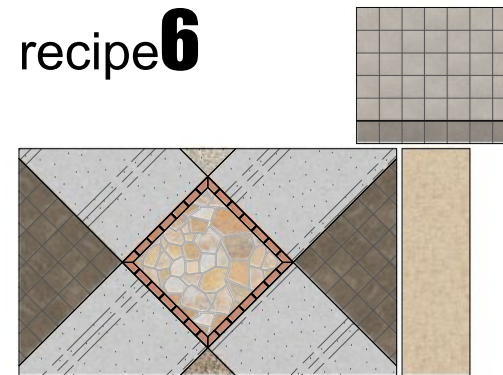


「駐車場とアプローチを分ける」より

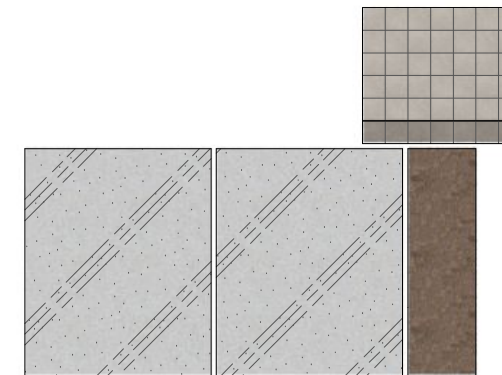


「駐車場の一部をアプローチにする」 ほうが長く見える

recipe6

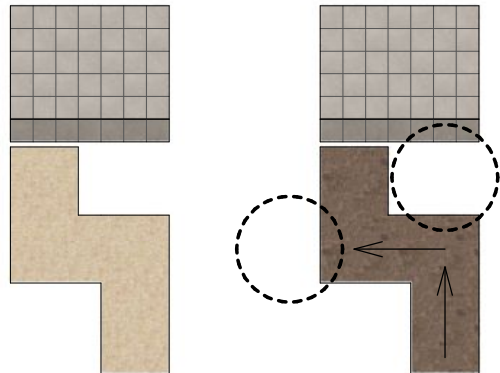


「駐車場を派手にする」より



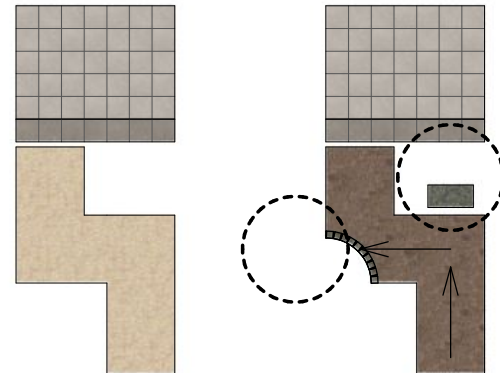
「駐車場をシンプルにする」 ほうがアプローチが目立つ

recipe7



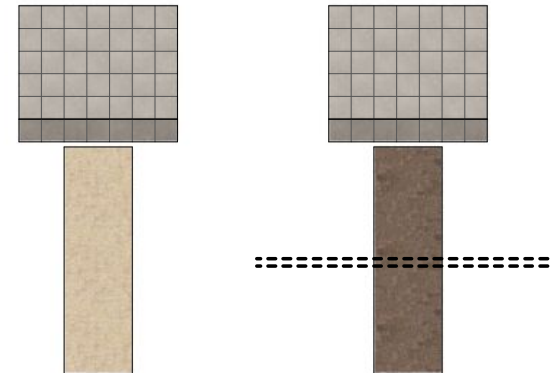
視線の先にアイストップを配置する
訪れた人の移動時の楽しさを演出する

recipe8



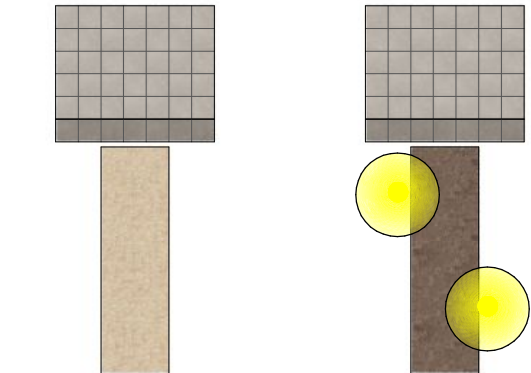
アイストップを強調する「アクセント」を配置する

recipe9



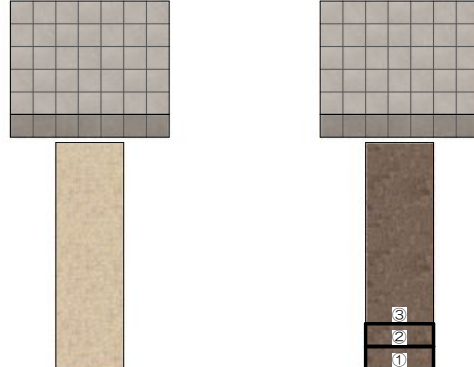
上部にアーチを配置する
フレーム効果で奥行き感を演出できる
また、アーチをくぐることで、空間の変化を演出できる

recipe10



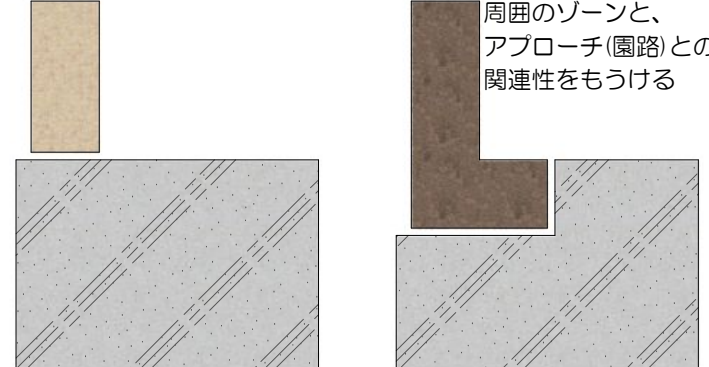
照明を配置する
夜間の視認性、安全性をあげることができる
また、昼間とは異なる印象を与えることができる

recipe11



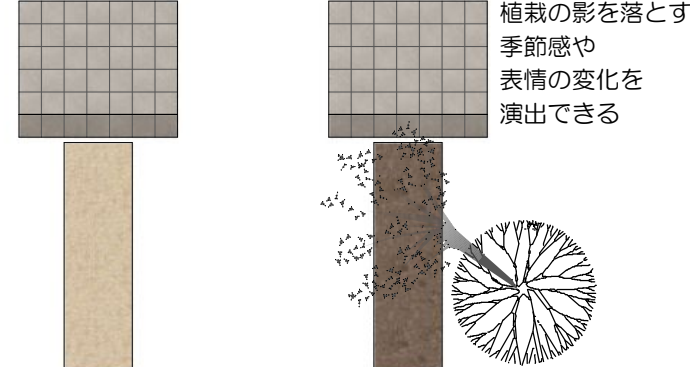
階段を設ける
高さ方向の
立体感を演出できる

recipe12



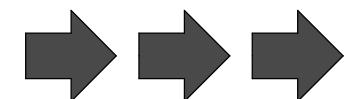
周囲のゾーンと、
アプローチ(園路)との
関連性をもうける

recipe13



植栽の影を落とす
季節感や
表情の変化を
演出できる

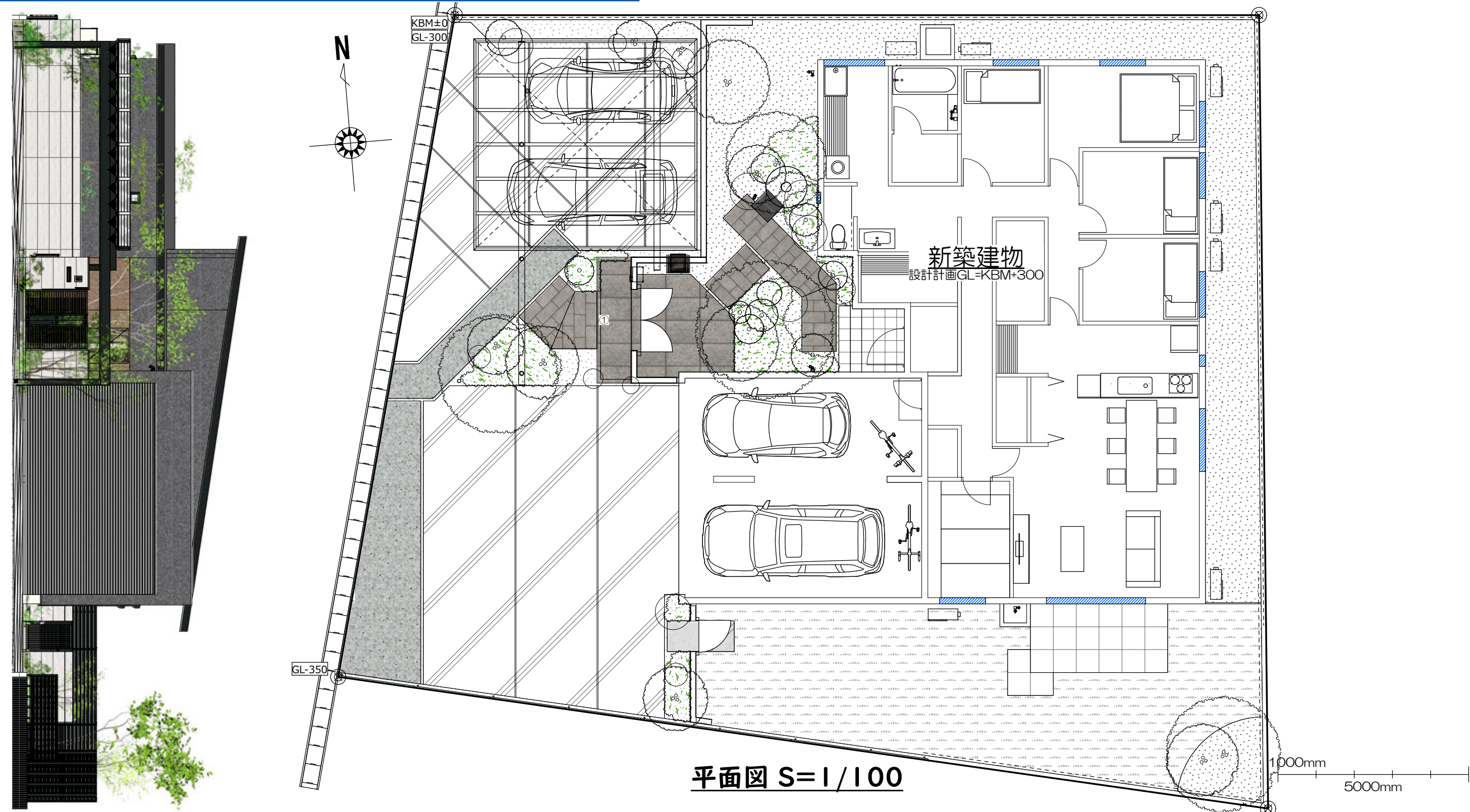
これら13通りのレシピを使い
魅力的なアプローチとなるように
外構プランを作成する



- ①細く
- ②クランク
- ③斜め
- ④そろえない(つき抜ける)
- ⑤駐車場の一部をアプローチにする
- ⑥駐車場はシンプルにする
- ⑦アイストップを配置する



13 recipe





①細く



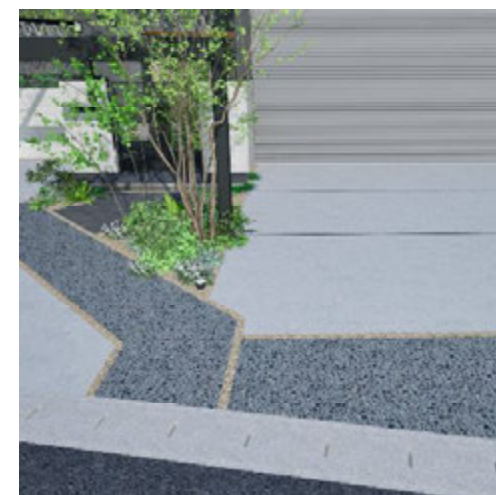
②クランク



③斜め



④そろえない(つき抜ける)



⑤駐車場の一部をアプローチにする



⑥駐車場はシンプルにする



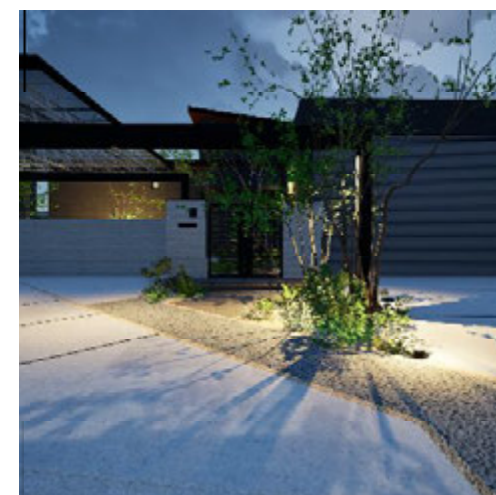
⑦アイストップを配置する



⑧アクセントを配置する



⑨アーチを配置する



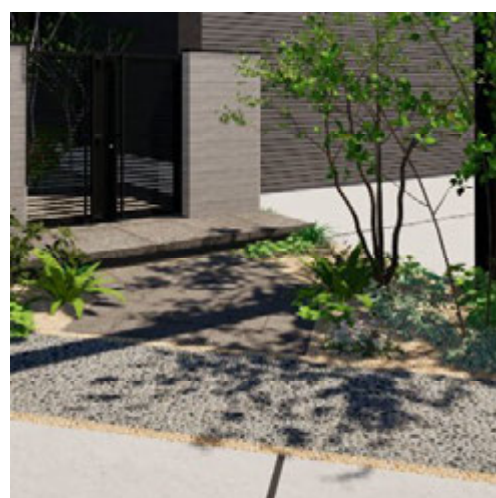
⑩照明を配置する



⑪階段をもうける



⑫周囲のゾーンとの
関連性をもうける



⑬植栽の影を落とす

